

古代出雲文化の魅力

～ そのうち3つ ～

とき

令和2年(2020)

12月19日(土) 10:00～11:30 開場 9:30

ところ

出雲中央図書館 2階 多目的室

対象

小学生以上(定員20名)



しんじ まさとし
講師：**宍道 正年 氏**

(歴史講師/元小学校教諭)

松江市生まれ。宍道正年歴史研究所代表。元小学校教諭。元松江歴史館専門官。長年にわたり郷土史の研究と普及に尽力し、書籍も多数出版。「親子で学ぶシリーズ」などでファンも多い人気の郷土史研究者。

受付(名前・住所・電話番号)が必要です。10月2日(金)から 出雲中央図書館窓口で受付します。

全国から今も熱く注目されている、古代出雲の歴史文化。出雲市内の遺跡と大きくかわる内容ばかりです。この中から 今回は・・・

- 1 全国最多の銅剣出土！ 斐川町・荒神谷遺跡の魅力
- 2 大津町・弥生の森博物館横の西谷墳丘墓群に代表される、四隅突出型墳丘墓とは
- 3 出雲大社巨大神殿の謎 ～発見のきっかけ～ ～本当に48メートルの高さ？～

新型コロナウイルス感染症拡大予防により、中止となる場合があります。中止の場合、受付簿により連絡します。

主催・問合せ：出雲中央図書館(出雲市大津町1134) 電話 0853-21-6266

共催：公益社団法人 出雲法人会

写真提供：公益社団法人 島根県観光連盟